

第7表 調理場における対応等

(1) 食物アレルギーへの対応

平成23年10月1日現在

			除去食対応	代替食で対応	弁当を持参	自主判断	その他	特別な対応はしていない
公立小中学校	単独調理場 (544校)	学校数	419	117	242	336	16	18
		割合(%)	77.0	21.5	44.5	61.8	2.9	3.3
	共同調理場 (87施設)	調理場数	19	13	35	75	14	14
		割合(%)	21.8	14.9	40.2	86.2	16.1	16.1
公立特別支援学校数 (31校)		学校数	31	18	6	9	0	0
		割合(%)	100	58.1	19.4	29.0	0	0
夜間定時制高校数 (17校)		学校数	1	0	0	3	0	13
		割合(%)	5.9	0	0	17.6	0	76.5

(2) 残渣処理の対応

平成23年10月1日現在

			生ゴミ処理機	ゴミ回収業者	養豚業者	その他
公立小中学校	単独調理場 (544校)	学校数	45	514	0	3
		割合(%)	8.3	94.5	0	0.6
	共同調理場 (87施設)	調理場数	7	62	7	17
		割合(%)	8.0	71.3	8.0	19.5
公立特別支援学校数 (31校)		学校数	1	30	0	0
		割合(%)	3.2	96.8	0	0
夜間定時制高校数 (17校)		学校数	0	6	0	12
		割合(%)	0	35.3	0	70.6

(注)

- 1 調査対象は、完全給食を実施する公立小・中・特別支援学校・夜間定時制高校である。
- 2 重複回答のため、合計が100%にならない場合もある。
- 3 親子給食実施校は、親校、子校とも1校ずつ計上した。
- 4 デリバリー方式実施校を含む。

(3) 使用食器の材質調査

平成23年10月1日現在

区 分	小学校数	割合 (%)	中学校数	割合 (%)	特別支援学校数	割合 (%)	夜間定時制高校数	割合 (%)
ポリプロピレン	458	54.7	210	55.0	4	12.9	7	41.2
強化磁器	234	27.9	110	28.8	7	22.6	1	5.9
PEN樹脂	113	13.5	46	12.0	3	9.7	3	17.6
アルマイト	53	6.3	5	1.3	0	0	0	0
ステンレス	26	3.1	16	4.2	1	3.2	1	5.9
ポリカーボネート	1	0.1	1	0.3	2	6.5	1	5.9
メラミン	31	3.7	12	3.1	24	77.4	15	88.2
ガラス	0	0	0	0	0	0	0	0
強化耐熱ガラス	12	1.4	5	1.3	1	3.2	1	5.9
陶磁器	2	0.2	1	0.3	0	0	0	0
ポリエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0
木	0	0	0	0	0	0	1	5.9
複合	0	0	0	0	1	3.2	0	0
COP	1	0.1	1	0.3	1	3.2	0	0
ダフレン	0	0	0	0	0	0	2	11.8
その他	37	4.4	21	5.5	6	19.4	3	17.6

(注)

- 1 調査対象は、完全給食を実施している公立小学校・中学校・特別支援学校・夜間定時制高等学校である。
- 2 重複回答可である。
- 3 盆は含まず、パレット皿を含めて調査をしている。
- 4 強化耐熱ガラスには、コレールを含む。
- 5 その他は、ABS樹脂等である。